



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 株式会社駒井ハルテック
 コード番号 5915 URL <http://www.komaihaltec.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 田中 進
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 中村 責任

TEL 03-3833-5101

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,278	14.5	261		42		63	
2019年3月期第1四半期	10,852	25.2	612	640.4	691	355.3	603	118.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 218百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 621百万円 (23.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	13.49	
2019年3月期第1四半期	128.02	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	52,580	27,298	51.9	5,782.63
2019年3月期	54,046	27,681	51.2	5,863.84

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 27,298百万円 2019年3月期 27,681百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		35.00		35.00	70.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		35.00		35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	11.4	1,300	35.4	1,400	34.7	1,100		233.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	4,972,709 株	2019年3月期	4,972,709 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	251,986 株	2019年3月期	251,959 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	4,720,742 株	2019年3月期1Q	4,711,455 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. その他	8
受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速や世界的な半導体需要の落ち込みに加えて、米中貿易摩擦の長期化、米国の一部中国企業への規制強化により輸出や生産に停滞感が広がりましたが、人手不足に対する省力化投資などで設備投資が増加し、個人消費と併せて底堅さを維持しました。

橋梁・鉄骨業界におきましては、橋梁は大型新設橋梁の発注が大幅に減少したことなどにより、発注量は前年同四半期を下回りました。また、鉄骨は首都圏を中心に多数の再開発案件などが計画されていますが、発注の端境期となっており発注量は前年同四半期を下回りました。

このような厳しい事業環境のなか、鋭意受注活動に注力しましたが、当第1四半期連結累計期間の受注高は総額33億7千6百万円（前年同四半期比35.9%減）にとどまりました。また、売上高は総額92億7千8百万円（同14.5%減）となりました。

損益につきましては新規発注工事の減少および一部大型鉄骨工事において工事原価が膨らんだことなどにより遺憾ながら営業損失2億6千1百万円（前年同四半期は6億1千2百万円の利益）、経常損失4千2百万円（同6億9千1百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失6千3百万円（同6億3百万円の利益）となりました。

セグメント別の概要は、次のとおりであります。

— 橋梁事業 —

当第1四半期連結累計期間の受注高は、福岡県・県道新北九州空港線荻田工区橋梁上部工（4号橋）工事他の工事で23億2百万円（前年同四半期比3.6%減）となりました。

完成工事高は、国土交通省九州地方整備局・博多港（アイランドシティ地区）道路（IP25～IP27）橋梁下部工事、宮崎県都城市・大修更 第3号 甲斐元通線（歌舞伎橋）整備事業 歌舞伎橋上部工工事他の工事で32億3千6百万円（同9.0%減）となり、これにより受注残高は174億5千7百万円（同1.9%減）となっております。

— 鉄骨事業 —

当第1四半期連結累計期間の受注高は、（仮称）歌舞伎町一丁目地区開発計画、（仮称）大阪新美術館建設工事他の工事で9億2百万円（前年同四半期比68.6%減）となりました。

完成工事高は、新千歳空港国際線旅客ターミナルビル施設再整備工事、住友不動産（仮称）西新宿六丁目計画新築工事他の工事で58億6千8百万円（同14.8%減）となり、これにより受注残高は128億5千2百万円（同48.7%減）となっております。

— 不動産事業 —

当社グループは、大阪市西淀川区にある大阪事業所の未利用地部分等について賃貸による不動産事業を行っており、当第1四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は1億2百万円（前年同四半期比0.3%減）となっております。

— その他 —

当社グループは、その他の事業として風力発電等による環境事業、インフラを中心とした海外事業および印刷事業等を行っており、当第1四半期連結累計期間におけるその他の売上高は、7千万円（前年同四半期比76.7%減）となり、これにより受注残高は3億2千3百万円（同67.2%減）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末より14億6千5百万円減少し525億8千万円となりました。

資産の部では、前連結会計年度末より電子記録債権が13億9千9百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金が31億9千8百万円減少したことなどにより、流動資産が12億1千6百万円減少し、343億2千6百万円となりました。固定資産は前連結会計年度末より2億4千9百万円減少し、182億5千3百万円となりました。

負債の部では、前連結会計年度末より支払手形・工事未払金が4億5千6百万円減少したことなどにより、流動負債が5億9千8百万円減少し、159億5千7百万円となりました。固定負債は93億2千4百万円となり、負債合計は前連結会計年度末より10億8千2百万円減少し、252億8千2百万円となりました。

純資産の部では、前連結会計年度末より利益剰余金が2億2千8百万円減少したことなどにより、純資産は3億8千3百万円減少し、272億9千8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日に開示しました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,866	12,157
受取手形・完成工事未収入金	18,518	15,319
電子記録債権	3,738	5,137
未成工事支出金等	704	967
その他	719	747
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	35,543	34,326
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	3,953	3,917
機械・運搬具(純額)	905	969
土地	7,857	7,857
その他(純額)	313	302
有形固定資産合計	13,029	13,046
無形固定資産	120	115
投資その他の資産		
投資有価証券	5,066	4,809
その他	379	375
貸倒引当金	△92	△92
投資その他の資産合計	5,353	5,091
固定資産合計	18,503	18,253
資産合計	54,046	52,580

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	9,811	9,355
短期借入金	1,615	1,540
1年内償還予定の社債	2,360	2,210
未成工事受入金	923	931
工事損失引当金	456	394
引当金	400	183
その他	989	1,343
流動負債合計	16,556	15,957
固定負債		
社債	4,090	3,790
長期借入金	2,153	2,023
繰延税金負債	802	732
退職給付に係る負債	2,528	2,549
その他	233	228
固定負債合計	9,808	9,324
負債合計	26,364	25,282
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,619	6,619
資本剰余金	8,232	8,232
利益剰余金	11,867	11,638
自己株式	△610	△610
株主資本合計	26,109	25,880
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,731	1,560
退職給付に係る調整累計額	△158	△142
その他の包括利益累計額合計	1,572	1,417
純資産合計	27,681	27,298
負債純資産合計	54,046	52,580

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
完成工事高	10,852	9,278
完成工事原価	9,572	8,790
完成工事総利益	1,280	487
販売費及び一般管理費	667	748
営業利益又は営業損失(△)	612	△261
営業外収益		
受取配当金	77	85
受取保険金	-	123
受取家賃	10	12
材料屑売却益	19	13
雑収入	3	2
営業外収益合計	111	237
営業外費用		
支払利息	22	13
支払手数料	6	4
為替差損	2	0
雑支出	0	0
営業外費用合計	31	18
経常利益又は経常損失(△)	691	△42
特別利益		
固定資産売却益	-	2
特別利益合計	-	2
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
投資有価証券評価損	-	12
会員権評価損	-	1
特別損失合計	0	14
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	691	△54
法人税、住民税及び事業税	71	7
法人税等調整額	16	1
法人税等合計	88	9
四半期純利益又は四半期純損失(△)	603	△63
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	603	△63

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	603	△63
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	△171
繰延ヘッジ損益	4	-
退職給付に係る調整額	37	16
その他の包括利益合計	18	△154
四半期包括利益	621	△218
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	621	△218
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

原価差異の繰延処理

操業度等の変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれる場合は、当該原価差異を流動資産（その他）として繰延べております。

3. その他

受注及び販売の状況

1. 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目	前第1四半期 連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)		前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
受注高						
橋梁事業	2,388	45.3	2,302	68.2	13,871	45.3
鉄骨事業	2,876	54.6	902	26.7	16,631	54.4
その他	5	0.1	171	5.1	94	0.3
合計	5,270	100.0	3,376	100.0	30,597	100.0

項 目	前第1四半期 連結累計期間 (2018年6月30日現在)		当第1四半期 連結累計期間 (2019年6月30日現在)		前連結会計年度 (2019年3月31日現在)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
受注残高						
橋梁事業	17,788	40.6	17,457	57.0	18,390	50.5
鉄骨事業	25,039	57.2	12,852	42.0	17,819	49.0
その他	987	2.2	323	1.0	183	0.5
合計	43,816	100.0	30,633	100.0	36,393	100.0

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目	前第1四半期 連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)		前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋梁事業	3,557	32.8	3,236	34.9	14,437	32.8
鉄骨事業	6,891	63.5	5,868	63.2	27,866	63.4
不動産事業	103	0.9	102	1.1	412	0.9
その他	300	2.8	70	0.8	1,284	2.9
合計	10,852	100.0	9,278	100.0	44,002	100.0

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。